

令和6年度

当初予算案の概要

Next Stage !

「大交流時代」に繋げる予算



福井市

令和6年2月7日

令和 6 年度予算編成の基本方針

国の令和 6 年度の経済見通しは、令和 5 年 1 1 月に策定した「デフレ完全脱却のための総合経済対策」の進捗に伴い、民間需要主導の経済成長が期待されることから、国内総生産の実質成長率は 1.3 % 程度、名目成長率は 3.0 % 程度と見込まれています。

このような状況を踏まえ、国の令和 6 年度一般会計予算案の総額は、1 1 2 兆 5,7 1 7 億円と、2 年連続で 1 1 0 兆円を超えました。

時代の変化に対応した予算として、「物価に負けない賃上げ」の実現に向けた取組のほか、児童手当の抜本的拡充など、「こども未来戦略」に基づく政策を実行するとしています。

また、令和 6 年能登半島地震の被災者支援や被災地の復旧・復興に切れ目なく対応できるよう、万全の財政措置を講じるとしています。

一方、地方財政計画の規模は、対前年度比 1.7 % 増の 9 3 兆 6 千億円程度となっています。地方交付税については、総額で前年度を 3 千億円上回る 1 8 兆 7 千億円を確保するとともに、臨時財政対策債の発行額は、前年度を下回る 5 千億円に抑制されています。そして、一般財源総額については、定額減税による地方税の減収を地方特例交付金により補填するとともに、社会保障関係費の増加やこども・子育て政策の強化、物価高への対応などに必要な財源を盛り込み、前年度を 6 千億円上回る 6 5 兆 7 千億円を確保する内容となっています。

このような中、本市の令和6年度当初予算は、令和6年3月の北陸新幹線福井開業、さらには令和8年春に予定されている中部縦貫自動車道の県内全線開通を見据え、人や物の流れが劇的に増大する「大交流時代」を拓くための重要な予算となります。

この「大交流時代」のチャンスを最大限に活かし、市民一人ひとりが「楽しい」「安心」「元気」な福井を実感できるよう、にぎわいの創出、子育て・教育環境の充実、産業の振興、防災・減災、生活基盤の強化、デジタル化・脱炭素化の取組を着実に進め、第八次福井市総合計画の将来都市像「みんなが輝く 全国に誇れる ふくい」の実現を目指してまいります。

これらを踏まえたうえで、「福井市財政計画」に基づき、「収支均衡した財政構造を継続」した予算編成とし、将来にわたり持続可能な行政運営を行ってまいります。

令和6年度 会計別予算総括表

(単位 千円, %)

会 計 別	6年度予算額	構成比	5年度予算額	構成比	比較増減額	増減率
一 般 会 計	129,305,000	54.9	129,775,000	54.5	△ 470,000	△ 0.4
国民健康保険特別会計	20,838,000	8.8	21,276,000	8.9	△ 438,000	△ 2.1
後期高齢者医療特別会計	4,779,000	2.0	4,585,000	1.8	194,000	4.2
介護保険特別会計	27,293,000	11.6	27,030,000	11.3	263,000	1.0
母子父子寡婦福祉資金貸付 特 別 会 計	27,000	0.0	31,000	0.0	△ 4,000	△ 12.9
競 輪 特 別 会 計	21,422,000	9.1	22,031,000	9.3	△ 609,000	△ 2.8
産業団地整備特別会計	33,000	0.0	0	0.0	33,000	皆増
宅 地 造 成 特 別 会 計	246,000	0.1	376,000	0.2	△ 130,000	△ 34.6
中央卸売市場特別会計	872,000	0.4	1,012,000	0.4	△ 140,000	△ 13.8
駐 車 場 特 別 会 計	105,000	0.1	72,000	0.1	33,000	45.8
地域生活排水特別会計	0	0.0	178,000	0.1	△ 178,000	皆減
特 別 会 計 合 計	75,615,000	32.1	76,591,000	32.1	△ 976,000	△ 1.3
水 道 事 業 会 計	7,800,000	3.3	8,740,000	3.7	△ 940,000	△ 10.8
簡 易 水 道 事 業 会 計	685,000	0.3	666,000	0.3	19,000	2.9
下 水 道 事 業 会 計	20,640,000	8.8	21,110,000	8.9	△ 470,000	△ 2.2
集 落 排 水 事 業 会 計	1,424,000	0.6	1,271,000	0.5	153,000	12.0
企 業 会 計 合 計	30,549,000	13.0	31,787,000	13.4	△ 1,238,000	△ 3.9
総 額	235,469,000	100.0	238,153,000	100.0	△ 2,684,000	△ 1.1

※地域生活排水特別会計は、令和6年度から一般会計および集落排水事業会計に統合

令和6年度 一般会計歳入歳出予算総括表

歳 入

(単位 千円, %)

款 別	6年度予算額	構成比	5年度予算額	構成比	比較増減額	増減率
1 市 税	43,911,000	34.0	45,137,000	34.8	△ 1,226,000	△ 2.7
2 地方譲与税	942,000	0.7	916,000	0.7	26,000	2.8
3 利子割交付金	30,000	0.0	30,000	0.0	0	0.0
4 配当割交付金	235,000	0.2	300,000	0.2	△ 65,000	△ 21.7
5 株式等譲渡所得割交付金	246,000	0.2	150,000	0.1	96,000	64.0
6 法人事業税交付金	1,000,000	0.8	1,000,000	0.8	0	0.0
7 地方消費税交付金	6,700,000	5.2	6,700,000	5.2	0	0.0
8 ゴルフ場利用税交付金	31,000	0.0	30,000	0.0	1,000	3.3
9 環境性能割交付金	87,000	0.1	59,000	0.0	28,000	47.5
10 地方特例交付金	1,378,000	1.1	200,000	0.2	1,178,000	589.0
11 地方交付税	14,240,000	11.0	12,400,000	9.6	1,840,000	14.8
12 交通安全対策特別交付金	36,000	0.0	36,000	0.0	0	0.0
13 分担金及び負担金	158,158	0.1	209,563	0.2	△ 51,405	△ 24.5
14 使用料及び手数料	1,200,663	0.9	1,181,578	0.9	19,085	1.6
15 国庫支出金	21,259,719	16.4	23,169,933	17.9	△ 1,910,214	△ 8.2
16 県支出金	11,247,587	8.7	11,497,345	8.9	△ 249,758	△ 2.2
17 財産収入	115,150	0.1	106,688	0.1	8,462	7.9
18 寄附金	1,040,688	0.8	877,186	0.7	163,502	18.6
19 繰入金	3,000,474	2.3	1,681,105	1.4	1,319,369	78.5
20 繰越金	500,000	0.4	300,000	0.2	200,000	66.7
21 諸収入	3,184,761	2.5	3,492,602	2.7	△ 307,841	△ 8.8
22 市 債	18,761,800	14.5	20,301,000	15.6	△ 1,539,200	△ 7.6
歳 入 合 計	129,305,000	100.0	129,775,000	100.0	△ 470,000	△ 0.4

歳 出

(単位 千円, %)

款 別	6年度予算額	構成比	5年度予算額	構成比	比較増減額	増減率
1 議会費	684,997	0.5	685,454	0.5	△ 457	△ 0.1
2 総務費	10,107,664	7.8	9,394,985	7.2	712,679	7.6
3 民生費	48,255,150	37.3	46,329,291	35.7	1,925,859	4.2
4 衛生費	13,486,742	10.4	10,872,456	8.4	2,614,286	24.0
5 労働費	225,747	0.2	249,658	0.2	△ 23,911	△ 9.6
6 農林水産業費	3,538,738	2.7	3,882,155	3.0	△ 343,417	△ 8.8
7 商工費	2,438,221	1.9	2,215,662	1.7	222,559	10.0
8 土木費	15,291,617	11.8	18,802,543	14.5	△ 3,510,926	△ 18.7
9 消防費	3,887,071	3.0	3,554,831	2.7	332,240	9.3
10 教育費	13,990,536	10.8	16,692,090	12.9	△ 2,701,554	△ 16.2
11 災害復旧費	26,000	0.1	26,300	0.1	△ 300	△ 1.1
12 公債費	16,872,517	13.1	16,769,575	12.9	102,942	0.6
14 予備費	500,000	0.4	300,000	0.2	200,000	66.7
歳 出 合 計	129,305,000	100.0	129,775,000	100.0	△ 470,000	△ 0.4

令和6年度 一般会計予算性質別内訳表

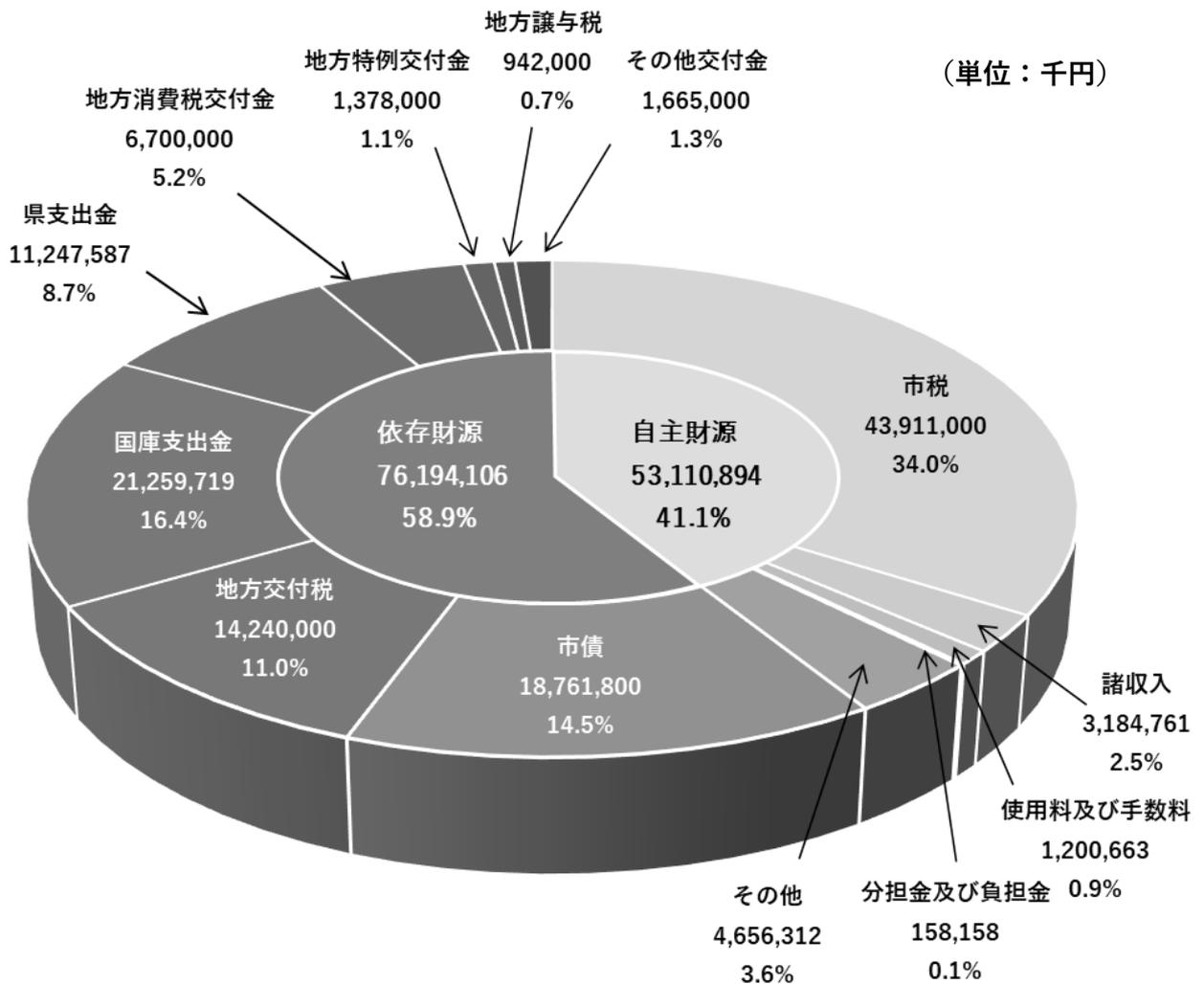
(単位 千円, %)

性 質 別	6年度予算額	構成比	5年度予算額	構成比	比較増減額	増減率
1 人件費	20,937,193	16.2	20,328,444	15.6	608,749	3.0
2 物件費	16,677,206	12.9	16,834,296	13.0	△ 157,090	△ 0.9
3 維持補修費	572,515	0.4	620,777	0.5	△ 48,262	△ 7.8
4 扶助費	31,078,187	24.0	29,931,554	23.0	1,146,633	3.8
5 補助費等	10,569,428	8.2	10,057,954	7.8	511,474	5.1
6 普通建設事業費	21,510,598	16.6	24,204,978	18.7	△ 2,694,380	△ 11.1
1 補助	13,639,881	10.5	16,161,250	12.5	△ 2,521,369	△ 15.6
2 単独	7,870,717	6.1	8,043,728	6.2	△ 173,011	△ 2.2
7 災害復旧事業費	26,000	0.1	26,300	0.1	△ 300	△ 1.1
1 補助	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2 単独	26,000	0.1	26,300	0.1	△ 300	△ 1.1
9 公債費	16,872,517	13.0	16,769,575	12.9	102,942	0.6
10 積立金	4,338	0.0	4,308	0.0	30	0.7
11 投資及び出資金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
12 貸付金	978,474	0.8	1,033,159	0.8	△ 54,685	△ 5.3
13 繰出金	9,578,544	7.4	9,663,655	7.4	△ 85,111	△ 0.9
14 予備費	500,000	0.4	300,000	0.2	200,000	66.7
合 計	129,305,000	100.0	129,775,000	100.0	△ 470,000	△ 0.4

令和6年度 一般会計予算の内訳

歳入

総額 1,293億500万円

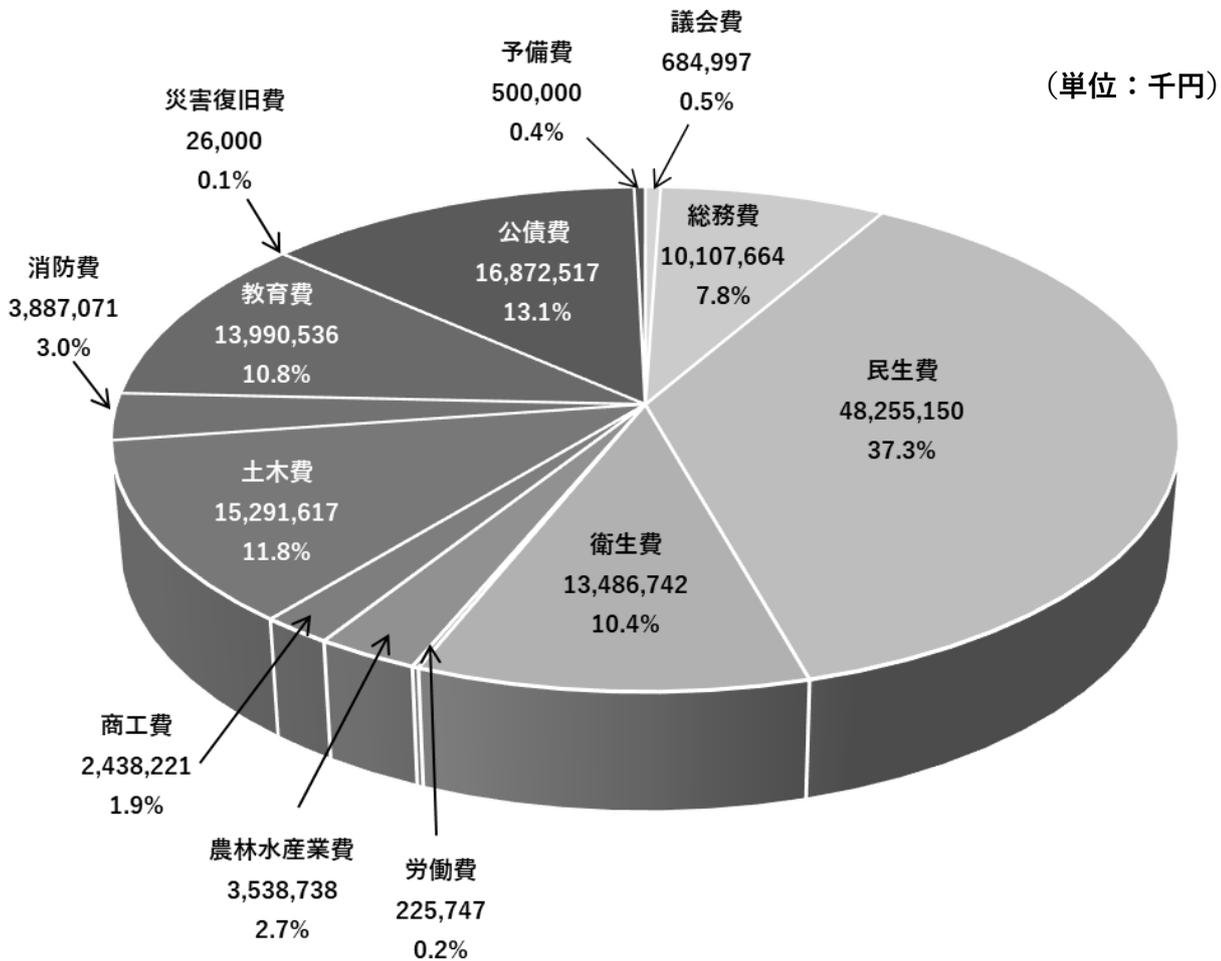


主な歳入の増減理由

- ・市税は、定額減税による個人市民税の減等により前年度に比べ 1,226,000 千円の減
- ・国庫支出金は、市街地再開発事業等支援事業の進捗による事業費減少等により、前年度に比べ 1,910,214 千円の減
- ・地方特例交付金は、定額減税による市税減収分の補てんにより、前年度に比べ 1,178,000 千円の増

歳 出 (目的別)

総額 1,293億500万円

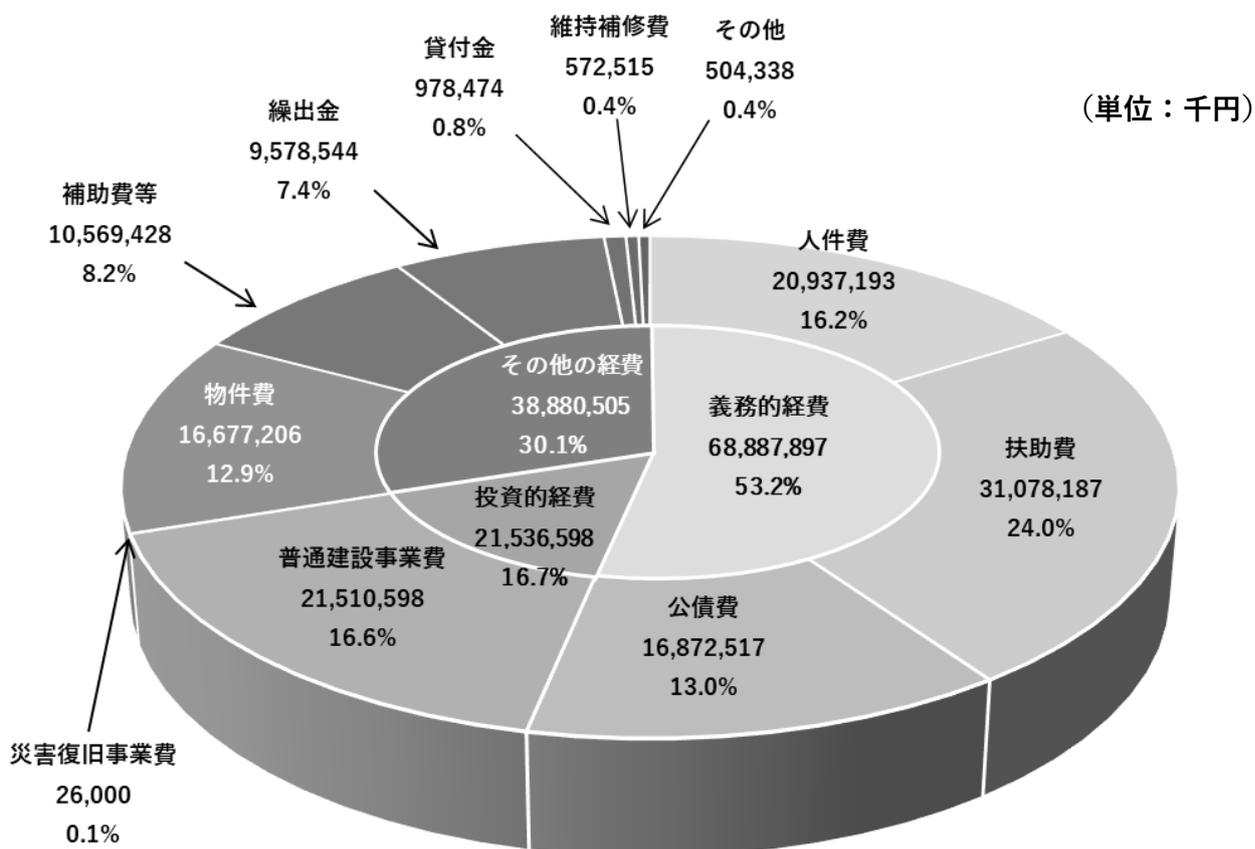


主な歳出の増減理由

- ・ 民生費は、障がい福祉サービス事業、私立教育・保育施設給付事業等の増により、前年度に比べ 1,925,859 千円の増
- ・ 衛生費は、ごみ処理施設整備事業の増等により、前年度に比べ 2,614,286 千円の増
- ・ 土木費は、市街地再開発事業等支援事業の進捗による減等により、前年度に比べ 3,510,926 千円の減
- ・ 教育費は、市立図書館リニューアル事業、新学校給食センター整備事業の完了等により、前年度に比べ 2,701,554 千円の減

歳 出 (性質別)

総額 1,293億500万円



主な歳出の増減理由

- ・ 人件費は、定年引上げに伴う退職手当の増加、勤勉手当支給開始に伴う会計年度任用職員報酬の増加等により、前年度に比べ 608,749 千円の増
- ・ 扶助費は、障がい福祉サービス事業、子ども医療費助成事業、私立教育・保育施設給付事業などの増額により、前年度に比べ 1,146,633 千円の増
- ・ 普通建設事業費は、市街地再開発事業等支援事業の進捗による減や、市立図書館リニューアル事業、新学校給食センター整備事業の完了等より、前年度に比べ 2,694,380 千円の減
- ・ 補助費等は、企業立地支援事業、結婚生活スタートアップ応援事業等の増により、前年度に比べ 511,474 千円の増

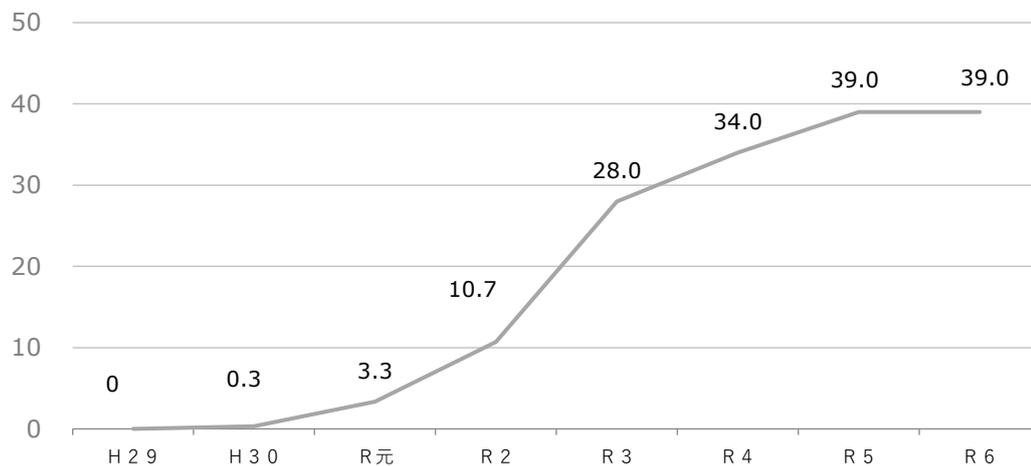
財政指標の推移

※R4 までは決算額、R5 は見込、R6 は予算ベース

■ 財政調整基金現在高

令和 8 年度末残高 50 億円以上の目標達成に向け、順調に推移している。

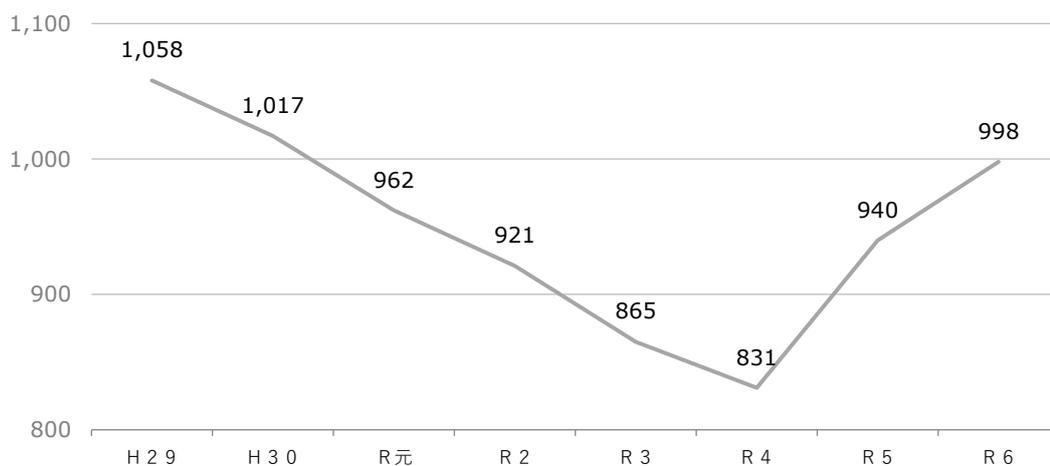
【単位：億円】



■ 市債残高（一般会計）

市債の借入れ抑制や繰上償還の実施により、令和 4 年度までは減少傾向にあったが、ごみ処理施設整備事業や新学校給食センター整備運営事業等の大型公共事業の実施により、令和 5 年度および 6 年度は増加している。

【単位：億円】 ※臨時財政対策債を除く



■基金残高（一般会計 ※土地開発基金を除く）

（単位 千円）

年度	R4末残高	R5末残高見込	R6末残高見込
年度末残高	12,571,406	11,974,157	9,075,312
うち財政調整基金	3,404,600	3,904,690	3,904,790
増減額	269,800	△ 597,249	△ 2,898,845
うち財政調整基金	600,060	500,090	100

令和6年度 基金残高の減少要因

（単位 千円）

	R6繰入額	内容
公共施設等総合管理基金の繰入	1,695,787	ごみ処理施設整備事業等に充当
地域振興基金の繰入	380,000	公民館交付金など地域振興事業に充当
職員の定年引上げに伴う退職手当基金の繰入	342,681	退職手当に充当

■市債残高（一般会計）

（単位 千円）

年度	R4末残高	R5末残高見込	R6末残高見込
年度末残高	132,819,997	141,535,416	144,071,400
うち臨時財政対策債	49,765,442	47,572,202	44,318,495
臨財債を除く	83,054,555	93,963,214	99,752,905
増減額	△ 4,990,577	8,715,419	2,535,984
うち臨時財政対策債	△ 1,513,344	△ 2,193,240	△ 3,253,707
臨財債を除く	△ 3,477,233	10,908,659	5,789,691

令和6年度 起債見込額が大きい事業

（単位 千円）

事業名	起債見込額
ごみ処理施設整備事業	4,281,000
九頭竜中学校等整備事業	1,314,300
校舎等予防保全事業	1,091,800

主 要 事 業 一 覧

(単位：千円)

⑨	新規事業	25 件	
⑨	拡充事業	7 件	
	チャレンジみらい予算	11 件	
<	>	継続費設定	
<<	>>	債務負担行為設定	

I 快適に暮らすまち

政策1 公共交通を利用して様々な人が便利に行き来できる快適なまちをつくる

1	北陸新幹線建設促進事業	1 2 5
2	並行在来線支援事業	4 4,0 0 0
3	越美北線利用促進事業	3,6 8 2
4	ふくいM a a S 構築事業	1,5 5 0

政策2 まちなかの充実した都市機能により、にぎわいと交流のあふれる心弾むまちをつくる

5	市街地再開発事業等支援事業	2,8 3 5,2 6 2
6	まちなか回遊事業	6 5,0 9 0
⑨	7 県都にぎわい創生推進事業	5 1,0 4 2
8	中心市街地まちづくり推進事業	5,7 0 0
9	中心市街地賑わいづくり事業	1 5,0 0 0

政策3 持続可能で強靱な社会基盤と安全で快適な生活環境が整ったまちをつくる

1 0	道路照明L E D化事業	5 4,3 0 0
⑨	1 1 路面下空洞調査事業	1 9,7 0 0
⑨	1 2 認定路線図等公開システム構築事業 	3,8 2 0
1 3	道路整備事業	1,9 6 0,8 3 3
1 4	河川・水路整備事業	3 4 9,3 0 0
1 5	浸水対策事業	2 2 4,0 0 0
1 6	森田北東部地区都市公園整備事業	2 2 6,2 5 0
⑨	1 7 「マイホーム これからノート」で空き家発生予防プロジェクト 	1 0 0

18	上水道整備事業	2,038,675
19	簡易水道整備事業	257,988
20	下水道整備事業	6,716,986
21	集落排水整備事業	203,831
⑨	22 企業局チャレンジみらい事業 	3,740

II 住みよいまち

政策4 地域の魅力を発信して人の流れを呼び込み、持続可能で活気あふれるまちをつくる

23	福井でかなえる快適ライフ応援事業	20,600
⑩	24 ワークेशन推進事業	5,263
25	地域の未来づくり推進事業	69,841
26	福井市地域コミュニティDX推進事業	2,053
27	ふくいに住まい支援事業	16,524

政策5 誰もが尊重され、それぞれの個性や能力を発揮しながら、活躍できるまちをつくる

28	女性活躍応援事業	1,193
⑪	29 スロベニア共和国との交流事業	9,801
30	市民協働推進事業・ボランティア活動支援事業	7,940
31	多文化共生事業	4,224
32	国際化推進事業	23,670

政策6 市民の健康を守り、誰もが夢や生きがいを持って安心して暮らせるまちをつくる

⑫	33 地域障がい児支援体制強化事業	12,000
⑬	34 生活支援コーディネーター設置事業	50,072
⑭	35 これが私の生きる道！シニアパーティー事業 	287
⑮	36 こども家庭センター運営事業	2,936
⑯	37 ちびっこもくもく広場事業 	990
38	支援対象児童等見守り強化事業	4,525
39	子どもの貧困対策支援連携強化事業	4,700

⑨	40	子ども医療費助成制度完全無償化事業	26,584
⑨	41	歩いて貯めよう！スマホ de 健康ポイント事業 	2,320
	42	HPVワクチン接種推進事業	349,552
	43	ふくっこ応援事業	191,967
	44	結婚生活スタートアップ応援事業	124,080
⑨	45	放課後児童健全育成事業	750,253

政策7 環境にやさしい持続可能なまちをつくる

	46	ごみ処理施設整備事業	6,495,940
	47	廃棄物対策事業	10,243
	48	地域再エネ導入のための計画づくり事業	500
⑨	49	もったいないを、ほっとけない。粗大ごみリユースプロジェクト  (収入) 250	

政策8 市民・事業者・他自治体等と連携して災害・事故に強い安全・安心なまちをつくる

	50	要配慮者対策事業	2,714
	51	災害時マンホールトイレ整備事業	21,235
⑨	52	防災行政無線更新事業	16,058
	53	除雪対策事業	1,074,464
	54	南消防署建設事業	398,627
	55	消防車両整備事業	197,006

III 生き活きと働くまち

政策9 未来を切り拓く農林水産業のまちをつくる

	56	農林水産物特産品販路拡大事業	15,343
⑨	57	ブランド化による持続可能な福井市農業モデルエリア整備事業	17,664
⑨	58	新規人材林業スタートアップ促進事業	6,487
	59	林道舗装事業	22,105
⑨	60	県民衛星「すいせん」活用事業 	1,617

政策 10	新たなチャレンジを後押しし、 活力と魅力あふれる商工業が発展しつづけるまちをつくる	
6 1	ふくい企業価値向上推進事業	5,587
6 2	企業立地支援事業	424,174
⑧ 6 3	産業団地整備事業	32,931
6 4	おいしいふくい推進事業	13,590
6 5	事業承継促進事業	2,600
⑨ 6 6	産学MONOづくり支援事業	10,041
6 7	地元企業認知度アップ事業	5,650

政策 11	福井の魅力「福いいネ！」を実感できる、 おもてなしの心があふれる観光のまちをつくる	
6 8	ふくいプロモーション事業	39,200
6 9	一乗谷朝倉氏遺跡活用活性化事業	15,259
⑩ 7 0	観光誘客事業	80,118
7 1	まちなか滞在推進事業	95,564
⑪ 7 2	足羽川桜並木長寿命化事業	12,831
7 3	越前海岸体験・体感観光推進事業	7,477

IV 学び成長するまち

政策 12	文化や歴史、自然を、郷土の誇りとして未来につなぎ、 個性豊かな魅力あるまちをつくる	
7 4	旧福井市文化会館解体事業	329,912
7 5	ミュージアム企画展事業	53,086
7 6	重要文化的景観「越前海岸の水仙畑」保存活用事業	2,002

政策 13	健やかで自立心をもって未来を切り拓く子どもを育むまちをつくる	
7 7	小学校校舎等大規模改修事業	462,904 《360,000》 〈776,524〉
7 8	九頭竜中学校等整備事業	1,995,698
7 9	地域に生きる学校づくり推進事業	24,285

⑧	80	地域スポーツクラブ・文化クラブ活動推進事業	35,137
⑧	81	福井市学校給食センター管理運営事業	663,406
	82	学校給食材料費高騰対策事業	114,917

政策14		市民が生涯にわたり、学習やスポーツに親しめるまちをつくる	
⑧	83	全国中学校体育大会負担金	10,700
	84	公民館改修事業	295,993
	85	ふくい桜マラソン開催推進事業	48,000
⑧	86	パリオリンピック・パラリンピック出場選手支援事業	4,905

総合計画を推進するために

政策15		未来につなげる持続可能な行政を運営する	
	87	電子自治体推進事業	9,338
⑧	88	各種証明書のオンライン申請	31
	89	自治体情報システムの標準化・共通化関係システム構築業務	291,000
	90	総合行政情報システム第4期構築事業	362,577 《4,440,000》
⑧	91	デザイン思考による政策創造プロジェクト 	150
⑧	92	FUKUIラジオ部 ふくチューナー 事業 	868
	93	ふるさと納税推進事業	462,910
⑧	94	タブレットを持って現地へGO! 	2,728

主要事業の説明

快適に暮らすまち

住みよいまち

生き活きと働くまち

学び成長するまち

政策1

公共交通を利用して様々な人が便利に行き来できる快適なまちをつくる

1 北陸新幹線建設促進事業



125千円

(新幹線整備課)

北陸新幹線敦賀・大阪間の早期開業のため、関係機関と連携し、政府・与党国会議員・国土交通省・鉄道運輸機構に対し強力に要望を行います。

事業概要

〔事業内容〕 福井市北陸新幹線建設促進協議会の開催
夏・秋要望活動等

2 並行在来線支援事業



44,000千円

(新幹線整備課)

並行在来線を運営する株式会社ハピラインふくいを経営を支えるとともに、運賃値上げ抑制のため、収支不足の補填の財源として設置した「福井県並行在来線経営安定基金」に対し、本市負担分を拠出します。

事業概要

〔事業内容〕 並行在来線会社への支援

3 越美北線利用促進事業



3,682千円

(地域交通課、おもてなし観光推進課)

越美北線の利用啓発や新規利用者の獲得のほか、北陸新幹線福井開業後の観光利用促進および沿線地域の観光振興を図ります。

事業概要

(1) 利用啓発、新規利用者の獲得

- ①福井市越美北線利用促進助成金事業
越美北線を団体で利用した方への運賃助成
- ②案内サイン整備事業
越美北線の駅への案内サイン整備
- ③越美北線利用啓発事業
越美北線沿線の住民組織と協働し、越美北線利用啓発のための広報活動や越美北線を活用したイベント等を実施

(2) 観光利用促進、観光振興

- ①観光イベント列車の運行
越美北線を利用した観光イベント列車の運行
- ②周遊イベントの実施
越美北線沿線（一乗谷駅周辺）において周遊イベントを実施

4 ふくいM a a S構築事業



1,550千円

(地域交通課)

北陸新幹線福井開業に合わせて導入するふくいM a a S（マース）アプリの利用促進を図ります。

事業概要

- 〔事業内容〕 ふくいM a a Sアプリの企画・運営、ポータルサイトの管理
〔実施主体〕 ふくいM a a S協議会

政策2

まちなかの充実した都市機能により、
にぎわいと交流のあふれる心弾むまちをつくる

5 市街地再開発事業等支援事業



2,835,262千円

(都市整備課)

市街地環境の整備・改善につながる民間主導型の再開発事業等に対して支援を行い、交流人口の増加やまちなかのにぎわい創出を図ります。

事業概要

(1) 福井駅前電車通り北地区A街区市街地再開発事業

- 〔事業区域〕 中央1丁目地係
- 〔事業年度〕 平成29年度～令和6年度
- 〔事業内容〕 調査設計計画費（価格確定、審査会資料作成、委員報酬、権利変換登記業務）に対する補助

(2) 福井駅前電車通り北地区B街区市街地再開発事業

- 〔事業区域〕 中央1丁目地係
- 〔事業年度〕 令和元年度～7年度
- 〔事業内容〕 調査設計計画費（工事監理費）、土地整備費（補償費）、共同施設整備費（工事費）に対する補助

(3) 福井駅前南通り地区市街地再開発事業

- 〔事業区域〕 中央1丁目地係
- 〔事業年度〕 平成30年度～令和10年度
- 〔事業内容〕 調査設計計画費（権利変換計画作成費）、土地整備費（解体工事費、補償費）に対する補助

6 まちなか回遊事業



65,090千円

(都市整備課)

福井駅から養浩館庭園へとつながる福井城址周辺道路の整備を進め、まちなか回遊を促進します。

事業概要

福井城址周辺整備事業

- 〔事業区域〕 御本丸緑地北東側 L=113m
井戸掘削工 N=1本
- 〔事業内容〕 歩行空間整備工事

7 県都にぎわい創生推進事業



51,042千円

(都市整備課)

「県都グランドデザイン」に基づき、楽しさあふれる県都づくりに向けた各種プロジェクトを推進します。

事業概要

(1) 県都にぎわい創生事業

グランドデザイン推進会議の開催、まちなかの経済動向調査等

(2) 足羽川周辺エリアのにぎわい創出支援事業

親水アクティビティが常時楽しめる環境の整備、にぎわい創出イベント等の開催、ヨリバ（アクティビティセンター）運営等支援、浜町界隈のにぎわい創出等

(3) ふくまち大学運営支援事業

福井駅周辺のまちなか全体をキャンパスと見立て、多様な人が交流し、学び、考える場づくりを展開する「ふくまち大学」の運営に対する支援

(4) 県都まちなか再生事業

まちなかにぎわい創出につながる店舗等の魅力向上や景観整備に資する建物の改修工事等の事業に対する支援

8 中心市街地まちづくり推進事業



5,700千円

(都市整備課)

中心市街地の価値や魅力を高めるエリアマネジメント推進に向けた取組を進めます。

事業概要

(1) 中心市街地まちづくり推進助成

中心市街地の活性化に資するまちづくり団体への活動助成

(2) まちづくり基礎調査

新幹線開業や駅周辺の開発動向を踏まえた交通量・駐車場の現況調査等

9 中心市街地賑わいづくり事業



15,000千円

(商工振興課、都市整備課)

北陸新幹線福井開業にあわせ、再開発事業区域やその周辺エリアにおけるソフト事業の充実により、まちなかに更なる賑わいを創出します。

事業概要

(1) 中心市街地賑わい創出支援事業

多くの集客につながる回遊イベントの定期的な開催や情報発信など、各店舗の売上拡大につながる取組を支援

(2) まちなかイベントプラットフォーム構築事業

まちなかでのイベント開催を考えているプレイヤーに対し、集客力・収益力を高めるためのサポートを実施

(3) 民間によるまちなか活性化活動支援事業

まちなかの魅力向上を図るイベントを開催する団体の活動を支援

(4) 冬のまちなか賑わい創出事業

話題性のある光のオブジェや体験型イルミネーションでまちなかを演出するとともに、商店街や市民団体と連携したイベントを実施

(5) 福井駅周辺での嶺北市町の地域資源PRイベント

連携中枢都市圏事業として地域資源のPRを通じて連携市町への関心を高め、交流人口増加を図りながら賑わいを創出

政策3

持続可能で強靱な社会基盤と
安全で快適な生活環境が整ったまちをつくる

10 道路照明LED化事業



54,300千円

(監理課)

市が管理している道路照明灯のうち、蛍光灯・トンネル照明灯をLED灯に取り替えます。

事業概要

- 〔対象箇所〕 福井市全域
- 〔事業内容〕 蛍光灯・トンネル照明 196 灯のLED灯化

新 11 路面下空洞調査事業



19,700千円

(監理課)

緊急輸送道路の路面下の空洞による道路陥没を未然に防ぐため、福井市国土強靱化地域計画に基づき空洞調査を行います。

事業概要

- 〔対象箇所〕 緊急輸送道路 21 路線 L=64.8km
- 〔事業内容〕 地中レーダー探査車による空洞調査

新 12 認定路線図等公開システム構築事業



3,820千円

(監理課)

認定路線図等(※)をインターネット上に公開するシステムを構築し、道路情報取得のため
に来庁していた事業者等の負担軽減を図るとともに、「行かない窓口」の実現を目指します。

※認定路線図等…市道として認定された道路の位置、道路名称および道路幅員等を付近
の地形や方位を表示した平面図に合わせて図示したもの。

事業概要

- 〔事業内容〕 認定路線図等公開システムの構築

1 3 道路整備事業



1,960,833千円

(監理課、道路課)

幹線道路のネットワークを強化し、安全で快適な交通環境を確保するため、道路の整備を行います。また、歩道の段差や傾斜などの解消を行い、全ての人が安心して移動できる歩行者空間を確保します。

事業概要

(1) 道路橋りょう改修事業

- ①道路補修事業
老朽化した舗装や側溝等の補修
- ②側溝改修事業
経年変化により劣化した側溝の更新
- ③側溝改修事業（浸水対策）
大雨時の浸水対策を目的とした側溝改修等
- ④橋りょう補修事業
老朽化した橋りょう等の点検、補修

(2) 道路舗装事業

舗装新設、舗装復旧等

(3) 歩道整備（バリアフリー）事業

既設歩道のバリアフリー化、幅員の狭い歩道の拡幅等

(4) 道路橋りょう改築事業

- ①道路改築事業
幹線道路の新設改良、消雪施設整備、生活道路の拡幅等
- ②過疎対策事業
越廼・美山地区における道路および消雪施設の整備

(5) 地下道冠水対策事業

地下道排水設備等の更新

14 河川・水路整備事業



349,300千円

(河川課)

浸水被害の少ない快適な都市環境を形成するため、河川・水路の整備および維持管理を行います。

事業概要

河川水路整備事業

- ①河川整備事業
管理河川の改修、老朽化更新等
- ②水路整備事業
管理水路の改良、老朽化更新等
- ③河川水路浚渫事業
河川・水路埋そく箇所浚渫
- ④河川管理施設整備事業
河川管理施設の改良、老朽化更新等
- ⑤底喰川整備事業
準用河川底喰川護岸工等

15 浸水対策事業



224,000千円

(河川課)

大雨による浸水被害が頻繁に発生している地区において、河川改修や調整池等整備の浸水対策を行います。

事業概要

〔対象河川等〕北川支川、狐川支川、板垣川支川、花堂川支川ほか
〔事業内容〕河川改修や調整池等の整備

16 森田北東部地区 都市公園整備事業



226,250千円

(公園課)

森田北東部地区内の都市公園を整備します。

事業概要

〔事業内容〕
1号公園 測量設計、地質調査
5号公園 基盤整備、建築設計
10号公園 基盤・施設整備

新

17 「マイホーム これからノート」で 空き家発生予防プロジェクト



challenge!
100千円

(住宅政策課)

住宅に関するエンディングノートを作成・配布し、所有する不動産の明細や今後の活用希望等を整理するとともに相続人に伝えることで、空き家の発生予防につなげていきます。

事業概要

- (1) 「(仮称) マイホーム これからノート」の作成
- (2) 空き家無料相談会、出前講座等での配布

18 上水道整備事業



2,038,675千円

(企業局)

福井市水道事業ビジョン2020の基本理念「信頼に応える水づくり」に基づき、重要施設・管路の更新および耐震化を遅滞なく推進します。

事業概要

- (1) 給水栓数 109,864 栓
- (2) 年間配水量 32,131,000 m³
- (3) 一日平均配水量 88,030 m³

〔事業内容〕

- ①水道施設の更新および耐震化
- ②老朽管布設替の促進
- ③公共事業関連の配水管整備の促進

19 簡易水道整備事業



257,988千円

(企業局)

老朽化した水道管や設備の更新を行い、安定した飲料水を供給するとともに、水道施設を効率的に管理するため、施設の統合を進めます。

事業概要

- (1) 給水栓数 1,812 栓
- (2) 年間配水量 567,024 m³
- (3) 一日平均配水量 1,553 m³

〔事業内容〕

- ①簡易水道施設の統合
- ②簡易水道施設の更新

20 下水道整備事業



6,716,986千円

(企業局)

生活環境の改善および公共用水域の水質を保全するため、公共下水道の普及拡大を進めます。また、安全・安心な下水道サービスを提供するため、老朽化した施設の改築・更新を行います。

事業概要

- (1) 公共下水道人口普及率 99.5 %
- (2) 処理人口 232,373 人
- (3) 年間処理水量 55,549,000 m³
- (4) 一日平均処理水量 152,189 m³

〔事業内容〕

- ① 下水道未普及地区の管渠整備
- ② 管渠・ポンプ場等の改築工事等
- ③ 浸水対策事業（浸水軽減対策工事、施設・機器の設置および更新等）

21 集落排水整備事業



203,831千円

(企業局)

生活環境の改善および水質を保全し、安全・安心な汚水処理サービスを提供するため、老朽化した施設の改築・更新を行います。

事業概要

- (1) 処理人口 12,137 人
- (2) 年間処理水量 1,385,000 m³
- (3) 一日平均処理水量 3,795 m³

〔事業内容〕

集落排水処理施設の改築・更新

新

22 企業局チャレンジみらい事業



3,740千円

(企業局)

老朽化した下水管路の改築事業を効率的に推進するため、AI技術を用いた管渠劣化予測の導入可能性調査を行います。

事業概要

AIによる管渠劣化診断および精度検証



政策4

地域の魅力を発信して人の流れを呼び込み、
持続可能で活気あふれるまちをつくる

23 福井でかなえる快適ライフ応援事業 楽しい！ 20,600千円

(移住定住推進室)

東京圏をはじめ全国からの移住を促進するため、本市へのU・Iターンを支援します。

事業概要

(1) 福井市U・Iターン移住就職等促進支援金（東京圏型）給付事業

〔事業内容〕

東京圏からの移住者に対して移住支援金を支給

〔支給額〕

- | | | | |
|-----------|--------|--------|------|
| ① 单身以外の世帯 | 100万円 | ② 单身世帯 | 60万円 |
| ③ 子育て加算 | 30万円/人 | | |

(2) 福井市U・Iターン移住就職等支援金（全国型）給付事業

〔事業内容〕

福井県外からの移住者に対して移住支援金を支給

〔支給額〕

- | | | | |
|-----------|------|-------------------|------|
| ① 単身者 | 5万円 | ② 18歳以上40歳未満の単身女性 | 10万円 |
| ③ 若年夫婦世帯等 | 20万円 | ④ 子育て世帯 | 30万円 |
| ⑤ 上記以外の世帯 | 10万円 | | |

(3) 学生就職支援交通費補助（東京圏型）給付事業

〔事業内容〕

東京圏から県内企業の就職活動を行う大学生に対して交通費を補助

〔支給額〕

上限 15,000円

拡 24 ワークেশョン推進事業 楽しい！

5,263千円

(まち未来創造課)

ワークেশョンを活用した本市での居住体験等により、都市部から地方への人と仕事の流れを創出し、将来的な移住につなげます。

事業概要

(1) 親子ワークেশョンの推進《新規》

都市部のファミリー層を対象とした保育園や小中学校の体験入学、地域交流、暮らし体験等を軸とした親子ワークেশョンプログラムの実施

(2) 地域資源を活用したワークেশョンの推進

- ・ 地域住民や地元の団体等と連携した、ワークেশョンの取組の個人や企業への情報発信
- ・ 越廼サテライトオフィスの利用促進に向けた環境整備やe-bikeの活用による利便性・周遊性の向上

25 地域の未来づくり推進事業



69,841千円

(まち未来創造課)

住民自らが地域の未来を考え、地域の課題解決や魅力発信につなげていくため、地域の特色と知恵を活かしたまちづくり事業を支援します。また、ふるさと納税を活用し、各地区で住民が主体となり取り組む地域活動に対して支援します。

事業概要

(1) 地域の未来づくり推進事業補助金

コース	対 象	内 容	助 成 額
地域 づくり	まちづくり 組織 (1 地区 1 組織)	<ul style="list-style-type: none"> 地域の魅力を高めるまちづくり事業 市外まちづくり団体、地域住民との交流、情報発信事業 	補助対象経費の 65/100 以内 地区指定ふるさと納税を上乗せ ビジョン有：上限 120 万円 ビジョン無：上限 80 万円
		ビジョン策定 <ul style="list-style-type: none"> 地区の現状や課題、将来に向けた取組計画の策定事業 	補助対象経費の 10/10 上限 10 万円
		課題解決 <ul style="list-style-type: none"> ビジョンに基づき、地区の課題を解決していく事業 	補助対象経費の 10/10 上限 20 万円
若手 育成	概ね 16 歳～40 歳代を中心としたまちづくり活動グループ	まちづくりの新たな担い手である若者が事業実施主体となり、地域を活性化させる事業	補助対象経費の 65/100 1 組織につき上限 25 万円 各団体が集めた事業指定ふるさと納税を上乗せ
地域 連携	2 地区以上で構成される連携組織	統一テーマのもとに地区間で連携し、広域的に取り組むことで効果や継続性が見込まれるまちづくり事業	補助対象経費の 65/100 以内 1 組織につき 上限 18 万円×地区数 (100 万円を上限とする) 各団体が集めた事業指定ふるさと納税を上乗せ

(2) まちづくりお助け隊事業

まちづくり関係者や市民活動団体関係者等をお助け隊（アドバイザー）として登録し、要望に応じて依頼団体に派遣

26 福井市地域コミュニティDX推進事業



2,053千円

(まち未来創造課)

地域住民のデジタル利活用の向上やデジタル格差の解消を図るため、講習会や啓発活動を実施します。また、自治会活動の円滑化、効率化に向けたデジタル化を支援します。

事業概要

- ①スマホの使い方講習会の開催
- ②デジタルサポーター養成講座の実施
- ③デジタル講師養成講習会の実施
- ④デジタルサポーターネットワークの構築
- ⑤自治会活動のデジタル化に向けた研究会の開催
- ⑥自治会のデジタル化に向けたアドバイザー派遣

27 ふくいの住まい支援事業



16,524千円

(住宅政策課)

定住人口の確保や地域コミュニティの維持を図るため、建替住宅取得や多世帯型住宅のリフォームに加え、空き家の利活用に関する取組を支援します。

事業概要

ふくいの住まい支援事業
〔事業内容〕

補助対象区分	補助の内容		補助額（限度額）	
	補助要件	対象区域		
リフォーム	多世帯同居	居住誘導区域	30万円/戸	対象経費の 1/3
		上記以外	20万円/戸	
中古住宅取得	多世帯近居	居住誘導区域	30万円/戸	
		上記以外	20万円/戸	
住替え	多世帯同居近居	居住誘導区域	5万円/戸	
		上記以外	3万円/戸	
建替住宅取得	子育て・新婚・U・Iターン世帯、自然災害の被災者	居住誘導区域	30万円/戸	
特公賃家賃	U・Iターン世帯	福団地B棟、新田塚団地C棟	2万5千円/月	

補助対象 区分	補助の内容		補助額（限度額）		
	補助要件	対象区域			
空き家 取得	空き家 情報 バンク 登録 物件	子育て・新婚・ U・I ターン世帯、 自然災害の被災者	居住誘導区域	60 万円/戸	
			上記以外	30 万円/戸	
空き家 リフォーム	空き家 情報 バンク 登録 物件	子育て・新婚・ U・I ターン世帯、 賃貸空き家所有者、 自然災害の被災者	市内全域	30 万円/戸	対象経費の 1/5
空き家 居住家賃		子育て・新婚・ U・I ターン世帯、 自然災害の被災者	市内全域	月額家賃の 1 /3 2 万 5 千円/月を限度	

政策5

誰もが尊重され、それぞれの個性や能力を発揮しながら、活躍できるまちをつくる

28 女性活躍応援事業



1,193千円

(女性活躍促進課)

職業生活における女性の活躍を促進するため、ワーク・ライフ・バランスの図られた働き方を推進するとともに、女性のキャリア形成に向けた意欲向上を図り、男女がともに活躍できる環境を整備します。

事業概要

- ①WEB診断システム「Fukurea (フクリエ)」の活用促進
- ②「福女の交流会」の開催
- ③パパ家事応援講座、家事・育児シェア見える化シート活用講座、ライフデザイン出前講座の開催

拡 29 スロベニア共和国との交流事業


9,801千円

(総合政策課)

ホストタウン交流を通じて友好関係を深めてきたスロベニア共和国との間で、都市間交流を軸に市民レベルでの交流拡大を図り、経済、文化、教育、スポーツなど幅広い分野において、お互いに実益のある永続的な関係構築を図ります。

事業概要

- (1) スロベニア共和国クラン市への行政調査団等の派遣
在スロベニア日本大使館訪問、クラン市長表敬、関係団体訪問
- (2) スロベニア共和国各都市市長や関係機関等の訪問受入れ
歓迎レセプション、関係機関訪問、各種団体との交流
- (3) 教育交流の推進
手紙・ビデオレター・プレゼント作品等の制作・送付、オンライン交流等
- (4) 民間交流の推進
市民レベルでの交流の担い手となる団体の活動発表イベントの開催

30 市民協働推進事業・ ボランティア活動支援事業



7,940千円

(市民協働・ボランティア推進課)

市民、市民活動団体および行政が連携し、互いの役割と責任を分かち合う協働のまちづくりを進めるため、各種事業を実施します。また、市民のボランティアへの関心や意欲を高め、実際のボランティア活動に結び付けていくための支援をします。

事業概要

(1) 市民協働推進事業

- ①市民協働推進職員研修
- ②市民活動活性化事業
- ③協働のまちづくり担い手育成事業

(2) 市民活動促進事業

- ①非営利公益市民活動促進助成事業
- ②子どもボランティアコーディネート支援校事業
- ③寄附募集事業

(3) 市民協働推進委員会運営事業

(4) ボランティア活動支援事業

- ①ボランティアアカデミー事業
- ②市民ボランティア活動促進事業
- ③GW特別イベント おいでよ福井市総合ボランティアセンター事業

(5) ボランティアコーディネート支援事業

- ①コーディネーター育成事業
- ②ボランティア受入れスキルアップ事業
- ③福井市ボランティア総合情報提供システム事業

(6) 災害ボランティア支援事業

3 1 多文化共生事業



4,224千円

(国際室)

多文化共生推進のまちづくりを進めるため、通訳員の配置や市民啓発を行います。

事業概要

- (1) 行政通訳員配置
英語、中国語、ポルトガル語
- (2) 多文化共生啓発事業
「グローバルフェスタ（多文化祭）」の開催
- (3) 多文化共生推進懇話会
多文化共生推進懇話会の開催

3 2 国際化推進事業



23,670千円

(国際室)

海外の姉妹友好都市との相互交流事業を実施し、市民の国際感覚を醸成します。

事業概要

- (1) ジュニア大使の派遣・受入
中国杭州市（受入）、米国フラトン市（派遣）
- (2) 姉妹友好都市提携周年記念事業訪問団派遣・受入等
中国杭州市（受入・派遣）
- (3) 福井市国際文化交流大使配置
保育園、幼稚園等での国際理解活動、地域行事への参加等
- (4) スロベニアとの交流促進事業
スロベニアゆかりの方を招き、理解を深めることのできる機会を提供

政策6

市民の健康を守り、誰もが夢や生きがいを持って
安心して暮らせるまちをつくる

拡 33 地域障がい児支援体制強化事業

12,000千円

(障がい福祉課)

児童発達支援センターの中核的役割や機能の強化を図ることで、地域における障がい児支援の質の向上を推進し、障がい児やその家族への支援体制を強化します。

事業概要

令和6年度に新たに児童発達支援センターが1か所設立されることから、計2か所の児童発達支援センターで機能強化事業を実施

新 34 生活支援コーディネーター設置事業

50,072千円

(地域包括ケア推進課)

高齢化の進行に伴い、高齢者世帯や認知症の高齢者が増加するなか、高齢者が住み慣れた地域で自立した日常生活をつづけるために、地域で支え合う地域共生社会の実現や生活支援体制整備の推進に向けて、日常生活圏域ごとに生活支援コーディネーターを設置します。

事業概要

第2層※生活支援コーディネーター設置事業委託 13圏域分

※第2層は日常生活圏域単位(第1層は市全域)

〔生活支援コーディネーターの主な役割〕

- ①地域高齢者等に不足するサービス、課題や地域の支援ニーズの把握
- ②ニーズとサービスのマッチング(調整、仲介)
- ③地域包括支援センター、民生児童委員、地区社協等 関係機関との連携体制強化
- ④地域の支援ニーズに応じた介護予防活動(通いの場の運営、発掘)

新 35 これが私の生きる道!
シニアパーティー事業


287千円

(地域包括ケア推進課)

誰もが今後の人生を自分らしく生きるため、終活の必要性を周知するとともに、楽しく終活を始めるきっかけとして、ゲームやエンディングノートを使った講座を開催し、終活の認知度向上を図ります。

事業概要

- ①市民への終活普及啓発(チラシの配布、HPへの掲載等)
- ②終活カウンセラーによる終活講座
- ③講座参加者の記念撮影&終活ゲームの貸出

新

36 こども家庭センター運営事業



2,936千円

(子ども福祉課)

安心して子育てできる環境を整えるため、全ての妊産婦、子育て世帯、こどもへ一体的に相談支援を行う「こども家庭センター」を令和6年4月に開設します。

事業概要

〔設置場所〕 福井市城東4丁目14-30 健康管理センター内

新

37 ちびっこもくもく広場事業



990千円

(子ども福祉課)

令和6年4月に開設する「こども家庭センター」において気軽に相談ができる雰囲気をつくるため、県産材の木製遊具を置いた「親子の遊び場」を定期的に開催します。

事業概要

〔設置場所〕 健康管理センター 1階 健康診査室

38 支援対象児童等見守り強化事業



4,525千円

(子ども福祉課)

こどもの見守り体制を強化し虐待予防を図るため、見守りが必要なこども等の状況を定期的に確認し、食事の提供や生活指導などを実施する民間団体に対して、運営費を補助します。

事業概要

〔対象団体〕 福井市内に拠点があるNPO法人等の民間団体

〔対象事業〕 食事の提供、基本的な生活習慣の習得や生活指導、学習習慣定着の支援等を通じたこども等の状況把握

39 こどもの貧困対策支援連携強化事業



4,700千円

(子ども福祉課)

食料品や日用品等の生活必需品の価格が高騰する中、子どもを含む困窮世帯に食事や食材の提供などを行う民間団体の事業費を補助し、貧困対策を必要とする子どもを支援します。

事業概要

〔対象団体〕 福井市内に拠点があるNPO法人等の民間団体

〔対象事業〕 子どもや子育て世帯を対象とした食事や食材の提供など

新 40 子ども医療費助成制度 完全無償化事業



26,584千円

(子ども福祉課)

子育て世帯への経済的な支援策として、子ども医療費助成制度に係る自己負担金の無償化対象を拡充するため、システム改修、制度周知および受給者証の発行等を行います。

事業概要

〔対象者〕 0歳から高校3年生相当まで（18歳到達後に最初に迎える年度末まで）の子ども

新 41 歩いて貯めよう！ スマホde健康ポイント事業



2,320千円

(健康管理センター、保険年金課)



スマートフォン用ウォーキングアプリケーションを導入し、健康活動（歩数等）に応じてポイントを付与することで、運動習慣の定着などを促し、市民の健康増進を図ります。

事業概要

〔事業内容〕 ・ウォーキング教室の実施、地区担当保健師等による運動普及啓発教室の開催等

・イベント等への参加者に対し景品の抽選に参加が可能となる「健康ポイント」を進呈

〔事業開始〕 令和6年10月（予定）

4 2 HPVワクチン接種推進事業



349,552千円

(健康管理センター)

子宮頸がんの原因となるヒトパピローマウイルス（HPV）感染症を防ぐため、HPVワクチンの接種を行います。

また、ワクチン接種の積極的勧奨差し控え中に接種の機会を逃した女性に対し、救済措置として無料で接種を行います。

事業概要

(1) 定期HPVワクチン接種事業

- ・ 予防接種法第5条第1項に基づき、HPVワクチンの接種を実施
- ・ 令和6年度末年齢12歳から16歳の女子を対象に、予診票を送付し接種を勧奨

(2) 機会を逃した女性へのHPVワクチン接種事業

- ・ HPVワクチンの積極的勧奨差し控え中に接種の機会を逃した女性に対し、無料で接種を実施（キャッチアップ接種）（令和6年度末までの3年間）

4 3 ふくっこ応援事業



191,967千円

(健康管理センター)

妊娠期から出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援を充実するとともに、経済的支援を一体として実施します。

事業概要

- 〔対象者〕 令和6年4月～7年3月に妊娠届出する妊婦
令和6年4月～7年3月に出生する出生児の養育者
- 〔給付額〕 妊娠時 5万円
出産後 5万円
※デジタル地域通貨希望者へは、2,500円分の地域通貨を上乗せ給付

4 4 結婚生活スタートアップ 応援事業



1 2 4 , 0 8 0 千円

(女性活躍促進課)

新婚世帯の新生活に伴う経済的負担を軽減し、若い世代の結婚に対する機運醸成を図るため、補助金を支給します。

事業概要

- 〔対象世帯〕 以下の要件を全て満たす新婚世帯
①夫婦の一方が39歳以下かつ、もう一方が29歳以下の世帯
②夫婦の合計所得が500万円未満の世帯
- 〔対象経費〕 住宅賃借費用引越費用等

〔補助額〕

夫(妻)	妻(夫)	補助額
29歳以下	25歳以下	最大100万円
	26～29歳	最大60万円
30～39歳	25歳以下	40万円
	26～29歳	30万円

4 5 放課後児童健全育成事業



7 5 0 , 2 5 3 千円

(放課後児童育成室)

放課後留守家庭児童の健全な育成と、保護者が安心して働ける環境を確保するため、放課後児童クラブの運営および学童保育利用料助成等を実施します。

事業概要

(1) 児童クラブ等運営委託事業

〔運営数〕 放課後児童クラブ 84か所(令和5年度 82か所)

(2) 学童保育利用料助成事業

〔事業内容〕 放課後児童クラブ利用料の半額を助成(上限2,500円/月)

〔対象者〕 ひとり親世帯、住民税非課税世帯、生活保護受給世帯等のうち、放課後児童クラブを利用する児童

(3) 学童保育支援事業

- 〔事業内容〕 ①学童保育巡回アドバイザー配置事業
②学童保育研修事業

(4) 児童館機能移転事業

〔事業内容〕 さくらんぼ児童館で実施している児童館および児童クラブを、東藤島小学校内にある幼稚園の空き教室に移転するための改修工事

政策7

環境にやさしい持続可能なまちをつくる

46 ごみ処理施設整備事業



6,495,940千円

(新クリーンセンター建設事務所)

新たなごみ処理施設の整備に向けて、施設の建設工事を進めます。

事業概要

(1) ごみ処理施設整備・運営事業

施設の実施設設計、施工および運營業務ならびに工事監理・運営モニタリング業務
(令和4年度～27年度の債務負担行為設定) 《43,339,000千円》

〔建設予定地〕 寮町地係

〔敷地面積〕 約1ha

〔施設規模〕 265t/日 (焼却能力 132.5t/日×2炉)

5.5t/5h (可燃性粗大ごみ破碎機)

〔処理方式〕 焼却ストーカ方式

〔事業方式〕 DBO方式

〔事業期間〕 設計・建設期間 4年 (令和4年度～7年度)

運営・維持管理期間 20年 (令和8年度～27年度)

(2) 特別高圧送電線整備工事

新ごみ処理施設の売電に必要な特別高圧送電線の送電線引出工事等

(3) 環境影響評価事後調査業務

事業による影響が予測された動物および植物について、工事等による影響がないか継続して調査を実施

(4) 東山健康運動公園園路等整備

東山健康運動公園と新ごみ処理施設の回遊性を高めるための園路整備に係る測量および設計を実施

(5) ごみ処理施設解体

現クリーンセンターの工場棟の解体に係る調査を実施

(6) 新ごみ処理施設周辺整備事業

4 7 廃棄物対策事業



10,243千円

(環境廃棄物対策課)

廃棄物処理等に係る許可や事業者への指導、不法投棄監視などの業務を実施します。

事業概要

(1) 不法投棄パトロール業務

不法投棄の未然防止のため、ふくい嶺北連携中枢都市圏内のパトロールを実施

(2) PCB廃棄物処理推進事業

市内事業所が有する全てのPCB廃棄物やPCB使用製品が適正処理されるように指導等を実施

(3) 最終処分場水質検査業務

最終処分場の放流水等の水質検査を実施

4 8 地域再エネ導入のための計画づくり事業



500千円

(環境政策課)

2050年のゼロカーボンシティ実現に向けた中長期的な計画である「脱炭素ビジョン（仮称）」の策定を行います。

事業概要

〔事業内容〕 「脱炭素ビジョン（仮称）」の原案をもとに素案の作成、環境審議会への諮問、パブリック・コメント等

新

4 9 もったいないを、ほっとけない。 粗大ごみリユースプロジェクト



(収入見込額)

250千円

(収集資源センター)

ごみの減量化・資源化のため、収集資源センターに持ち込まれた粗大ごみのうち、使えるものをフリマプラットフォーム（メルカリ）を活用して販売（リユース）します。

売却収入は、リサイクル促進のための事業などに活用します。

事業概要

〔事業内容〕 使用可能な粗大ごみを、メルカリを活用して販売
リユースの取組状況を、ホームページやSNSなどで発信



政策8

市民・事業者・他自治体等と連携して
災害・事故に強い安全・安心なまちをつくる

50 要配慮者対策事業



2,714千円

(危機管理課)

高齢者および障がい者等の避難支援体制を地域で構築するため、地域および福祉専門職等と連携し個別避難計画の作成に取り組みます。

事業概要

- (1) 「避難行動要支援者の支援に関する検討委員会」開催
現在の避難支援の課題等を検討するため、検討委員会を開催
- (2) 個別避難計画作成促進支援事業
地域および福祉専門職等と連携し、避難行動要支援者の個別避難計画を作成
- (3) 避難行動要支援者同意者名簿作成・配付
避難行動要支援者の名簿を作成し、地域の関係者に配付

51 災害時マンホールトイレ整備事業



21,235千円

(危機管理課)

避難所の衛生状態の悪化および被災者の健康への二次被害を防止するため、災害に強い公共下水道接続型マンホールトイレを整備します。

事業概要

災害時マンホールトイレの設置 3箇所 東藤島小、六条小、安居中

新

52 防災行政無線更新事業



16,058千円

(危機管理課)

整備後15年が経過した防災行政無線を更新するため、基本計画を策定します。

事業概要

同報系および移動系無線更新に係る課題抽出、解決策検討、通信手段の比較等

5 3 除雪対策事業



1,074,464千円

(道路課)

冬期間の安全で安心な市民生活や経済活動の確保を図るため、安定的な除雪体制を整備します。

事業概要

(1) 道路除雪費

冬期間の道路幅員の確保により雪に強い安全で快適な生活環境を提供

(2) 除雪機械整備事業

安定的な除雪体制を確立するため、老朽化した機械を計画的に更新・増強

(3) 除排雪機械整備費等補助事業

除雪協力企業の除雪機械整備や除雪オペレータの育成を支援

(4) 消融雪設備改修事業

老朽化し能力が低下した消雪ポンプ等の更新

(5) 市民協働除雪事業

① 小型除雪機購入補助事業

自治会等を対象に小型除雪機の購入補助を行い、地域を主体とした除雪環境を整備

② 自治会等協力路線支援事業

道路幅員が狭小で市の機械による除雪が困難な市が管理する道路において、地域住民の協力による除雪作業に対し協力金を交付

③ 市民雪置き場支援事業

狭小幅員の市道降雪において、空き地を雪置き場として提供する土地所有者に対し、当該土地に課される税額の一部を補助

5 4 南消防署建設事業



398,627千円

(消防総務課)

消防防災体制の充実強化を図り、市民が安全かつ安心して暮らすことができるよう、南消防署新庁舎の建設を行います。南消防署新庁舎は環境に配慮した省エネ効果の高い建築物であるZEB Ready (※)を実現し、ゼロカーボンシティを推進します。

※ZEB Ready

高断熱化および高効率な省エネルギー設備により、消費エネルギーを従来の50%以下に抑えた先進的建築物

事業概要

〔所在地〕 花堂中1丁目地係

〔施設概要〕 鉄骨造 4階建 延べ床面積 約2,259㎡

〔全体計画〕 令和2年度～4年度 : 測量、用地購入、基本計画、基本設計

令和5年度 : 実施設計、既存庁舎解体改修工事

令和6年度～8年度 : 新築工事

(令和5年度～8年度継続費設定) <1,465,000千円>

5 5 消防車両整備事業



197,006千円

(救急救助課)

市民の生命、身体および財産を災害から守り安心して暮らせるよう、迅速かつ効果的な消防・救急活動を行うため、消防車等を更新します。

事業概要

〔整備内容〕	①消防ポンプ車	2台
	②高規格救急車	1台
	③指揮車	1台
	④機材車	2台
	⑤広報車	2台
	⑥調査車	1台

政策9

未来を切り拓く農林水産業のまちをつくる

56 農林水産物特産品販路拡大事業



15,343千円

(農政企画課)

嶺北連携中枢都市圏内の農林水産物や加工品の販路開拓・拡大を図るため、連携市町や生産者、製造業等と連携しながら、国内外に向けた情報発信やPRを行います。

事業概要

- (1) 首都圏市場「ふくいブランド」発信
発信力のある企業と連携した、イベントを軸とする情報発信
- (2) 福井食材フェア開催
圏域農林水産物等を使用した、首都圏飲食店での食材フェアの開催
- (3) 在来種そばPR
在来種そばポスターの作成、そばスタンプラリーへの参画
- (4) バイヤー等商談支援
首都圏バイヤー・メディア等に対する必要な食材サンプルの送付
- (5) 海外市場「ふくいブランド」発信
国際食品商談会やアンテナショップ等を活用したテストマーケティング

新

57 ブランド化による持続可能な

福井市農業モデルエリア整備事業



17,664千円

(農政企画課、園芸センター)

地域商社を核に、三里浜エリアにおける農林水産物の生産、加工、販売の活力を高め、地域に人を呼び込み、持続可能なエリア形成を図ります。

事業概要

- (1) エリアプロモーションによる人流創出
地域商社の活動支援など
- (2) ブランド力向上による販路拡大
農林水産物のPRや種苗購入支援など
- (3) スマート化・DX化推進による人材育成、産業活性化
ECサイト「ふくいさん」の運営など

拡

58 新規人材林業 スタートアップ促進事業



6,487千円

(林業水産課)

林業従事者の高齢化や担い手の不足等の課題に対応するため、首都圏等から人材を誘致し、林業等の新たな担い手として定住・定着を図ります。

事業概要

- ①地域おこし協力隊の委嘱
- ②日々の活動や生活に関する相談、受入先とのつながりづくり等のサポート

59 林道舗装事業



22,105千円

(林業水産課)

木材の搬出促進や森林の適切な保全を図るため、林道の舗装を行います。

事業概要

- 〔林道名〕 大仏線
- 〔地係〕 吉山町
- 〔事業内容〕 ①測量設計
②舗装工事

新

60 県民衛星「すいせん」活用事業



1,617千円

(林業水産課)

県民衛星「すいせん」データの活用により、災害対応のスピードアップを図るとともに、地域住民の負担軽減と安全確保を図ります。

事業概要

災害確認支援システムの導入

〔導入の効果〕

- ・災害の発生状況を把握し、適切な調査ルートを選定、調査時間短縮、調査箇所の優先度決定等の精度向上
- ・市役所内の情報共有を図り、災害対応がスピードアップ
- ・災害時に情報を提供してくれる山地保全監視モニター、農家組合等の負担軽減および安全確保

政策 10

新たなチャレンジを後押しし、活力と魅力あふれる商工業が
発展しつづけるまちをつくる

6 1 ふくい企業価値向上推進事業



5,587千円

(商工振興課)

中小企業者の中核を担う人材の育成や、デジタル技術を活用したDX等への取組を支援することで、経営課題の解決や生産性の向上を促し、企業価値の向上を目指します。

事業概要

(1) ふくい企業価値向上人材育成事業

DX等による経営課題解決に焦点を当てた講義、グループワークを中心とした研修会の開催

(2) 伴走型企业コンサルティング事業

中小企業者に専門家を派遣し、企業診断、DX計画の作成、取組後のフォローアップまでを、伴走型で一貫して支援

(3) 企業価値向上推進補助金

DX等を用いた経営課題の解決や生産性の向上に向けた事業に対する支援

6 2 企業立地支援事業



424,174千円

(企業立地推進室)

本市の産業活性化を図るため、企業立地に対して支援します。

事業概要

①企業立地助成金	6件
②本社機能施設立地助成金	1件
③空き工場等活用助成金	5件
④中心市街地オフィス立地助成金	2件
⑤サテライトオフィス立地助成金	3件

新 6.3 産業団地整備事業



32,931千円

(企業立地推進室)

北陸新幹線福井開業や中部縦貫自動車道全線開通を見据えた企業誘致を促進するため、県と協働して新たな産業団地の整備を進めます。

事業概要

〔事業主体〕	福井県
〔事業内容〕	①測量・調査 ②基本設計・実施設計

6.4 おいしいふくい推進事業



13,590千円

(商工振興課)

市内事業者が開発した農林水産加工品「ふくいの恵み」認定商品をはじめとした連携中枢都市圏域内の食について、認知度向上、販路拡大を支援します。

事業概要

(1) ふくいの恵み認定

市内の魅力ある農林水産加工食品を認定し、県内外に広く情報発信を行うことで、認知度向上、販路拡大を支援

(2) おいしいふくい大博覧会

西武福井店、くるふ福井駅内の店舗等において、本市および連携中枢都市圏の魅力ある福井の食をPR販売する物産展を開催

(3) 春の新酒まつり開催事業補助金

地酒の認知度向上、販路拡大のためのイベント開催を支援

(4) 首都圏物産展等開催

首都圏の百貨店において、本市および連携中枢都市圏の特産品をPR販売

(5) アンテナショップ設置・運営

特産品等のPR販売や魅力発信を行うとともに、観光誘客など本市のプロモーションを一体的に実施する首都圏での情報発信拠点として、期間限定のアンテナショップを設置

65 事業承継促進事業



2,600千円

(商工振興課)

事業承継を促進するため、事業承継に要する初期準備費用を補助するとともに、承継後は面談等による継続的なフォローアップを行います。

事業概要

- ①事業承継を進める中小企業者への工事費や設備費等の初期準備費用に係る補助
- ②承継後の継続的なフォローアップによる支援（士業等の専門家による面談等）

新

66 産学MONOづくり支援事業



10,041千円

(商工振興課)

市内中小企業者のもつ既存の技術に新たな技術を掛け合わせるなど先端的な研究・開発を支援し、ものづくりをベースとした企業のイノベーションを促進します。

事業概要

(1) 先端技術共同研究補助金

国立研究開発法人産業技術総合研究所や福井大学との共同研究に要する費用に対し支援

(2) 産学連携ものづくり事業化サポート補助金

産学連携等により開発された技術やサービスの事業化に要する費用に対し支援

67 地元企業認知度アップ事業



5,650千円

(しごと支援課)

企業の人材確保とU・Iターン就職や地元就職を促進するため、学生等に対し企業認知度を高める事業を実施します。

事業概要

(1) SNSを活用した市内企業の魅力発信支援事業

〔対象〕 市内企業

〔事業内容〕

- ① SNSを活用した情報発信のセミナーを開催
- ② インスタグラムを活用した情報発信のアドバイザーを派遣
- ③ 市内企業を紹介するインスタグラム投稿の促進

(2) 地元企業就職促進事業（大学生）

〔対象〕 県内外の大学生

〔事業内容〕

本市への就職を促進するための企業訪問（1日2社）を実施

(3) 地元企業就職促進事業（高校生）

〔対 象〕 高校生（大学進学を予定し、嶺北在住または嶺北の高校へ通学）

〔事業内容〕

- ①学校の夏休み期間中に企業訪問（1日3社）を実施
- ②地元企業情報冊子に実施内容を掲載

(4) 就職支援PR事業

〔対 象〕 ふくい嶺北連携中枢都市圏内への就職希望者

〔事業内容〕

- ①ふくい嶺北連携中枢都市圏内の就職支援制度を一元化したリーフレット作成
- ②市や県の東京事務所や県のUターンセンター等に配架し広く周知

(5) 福井の企業っていいネ！応援事業

〔対 象〕 市内中小企業

〔事業内容〕

- ①企業の魅力発信の重要性等を周知するセミナーを実施
- ②企業のインターンシップを支援するコーディネーターを派遣

(6) ふくいおしごとネット情報発信事業

〔対 象〕 市内中小企業、求職者

〔事業内容〕

求職者に向けた市内企業の概要や登録企業に向けた支援制度等の情報発信

政策 11

福井の魅力「福いいネ！」を実感できる、
おもてなしの心があふれる観光のまちをつくる

68 ふくいプロモーション事業



39,200千円

(新幹線プロモーション課、
おもてなし観光推進課)

福井の認知度向上とイメージアップに向けて、引き続きイメージロゴ「福いいネ！」を活用し、首都圏等に向けた効果的な情報発信を行うことで、北陸新幹線開業効果を継続させるよう取り組みます。また、誘客拡大に向け、観光プロモーションを強化します。

事業概要

(1) 福井イメージアップ事業

- ① SNS、WEB、テレビでの動画等の配信
- ② 首都圏駅でのイベント 等

(2) メディア等活用事業

- ① 首都圏等への出向宣伝、物産展開催等のプロモーション活動
- ② 首都圏メディアやバイヤーの福井への招聘 等

(3) 観光プロモーションの強化

観光ポータルサイトおよびSNSによる広域観光情報の発信
(令和5年度～7年度の債務負担行為設定)《24,000千円》

(4) 粹福(ふくいっぷく)グルメプロモーション

フォトジェニックな食として創出した粹福グルメのPR

(5) 「ふくいの観光イチ推し」発信事業

観光ポスターの制作・掲出等

69 一乗谷朝倉氏遺跡活用活性化事業



15,259千円

(文化振興課)

JR福井駅から一乗谷朝倉氏遺跡までの直通バスの運行、遺跡周辺の更なる周遊環境の向上やトイレなどの便益施設の整備を行います。また、地元団体が行う遺跡の魅力向上の活動への支援や、朝倉氏の出自や伝承等を活用した遺跡のPRを行います。

事業概要

(1) 一乗谷朝倉氏遺跡活用推進協議会への負担金

(2) 地元団体が行う活動への支援

- ① 越前朝倉戦国まつり開催補助金
- ② 越前朝倉万灯夜開催補助金

(3) 朝倉氏の出自・伝承プロモーション事業

拡 70 観光誘客事業



80,118千円

(おもてなし観光推進課)

北陸新幹線福井開業を契機とする国内外からの誘客促進のため、観光PRに取り組むとともに、新たに整備した「ふくい観光案内所」等において観光情報を積極的に発信し、周遊観光を促進します。

事業概要

(1) 観光PR事業

新幹線沿線都市などでの観光出向宣伝等

(2) 北陸新幹線開業・北陸デスティネーションキャンペーン(DC)関連誘客事業

DC期間の特別イベント

(3) インバウンド推進事業

インバウンド受入環境の整備、(一財)自治体国際化協会パリ事務所派遣職員を活用しフランスに向けた情報発信

(4) 観光案内所運営事業

71 まちなか滞在推進事業



95,564千円

(おもてなし観光推進課、
文化振興課)

ふくい桜まつりの開催や、夜間観光の促進等により、まちなかの賑わい創出を図ります。

事業概要

(1) ふくい桜まつり開催事業

(2) 愛宕坂にぎわい事業

(3) 多様な宿泊施設整備支援事業

宿泊施設整備に対する支援

(4) 夜間観光促進事業

デジタルアート投影
市民ライター記事作成

(5) 「千歳くんはラムネ瓶のなか」×「福いいネ!」コラボ事業

聖地とのコラボポスター等の制作・掲出等
聖地巡礼スタンプラリーの実施

新

7 2 足羽川桜並木長寿命化事業



12,831千円

(おもてなし観光推進課)

災害復興のシンボルとして植樹されてから 70 年が経過し、樹木医の診断により衰退が確認された桜（計 224 本）について、ガバメントクラウドファンディングで資金を募り、令和 6 年度から 10 年度までの 5 か年計画で強剪定を実施し、桜の長寿命化を図ります。

事業概要

- 〔事業区域〕 足羽川左岸木田橋～新明里橋、足羽川右岸幸橋～九十九橋
〔事業期間〕 募集：令和 6 年 4 月 1 日から約 3 か月
剪定：令和 6 年 11 月頃から約 2 か月

7 3 越前海岸体験・体感観光推進事業



7,477千円

(おもてなし観光推進課)

越前海岸の自然や食などの地域資源を活かしたイベントの開催や、体験メニューの提供を行い観光誘客につなげます。

事業概要

- ① 越前海岸観光まちづくり組織への支援
- ② 水仙まつり開催支援等

政策 12

文化や歴史、自然を、郷土の誇りとして未来につなぎ、個性豊かな魅力あるまちをつくる

74 旧福井市文化会館解体事業



329,912千円

(文化振興課)

旧福井市文化会館の解体工事を継続して実施します。

事業概要

- 〔事業期間〕 令和5年10月～7年7月
(令和5年度～7年度の継続費設定) 〈602,800千円〉
〔請負業者〕 (株)吉勝重建・(株)辻広組特定建設工事共同企業体

75 ミュージアム企画展事業



53,086千円

(自然史博物館、美術館、郷土歴史博物館)

自然史博物館、美術館、郷土歴史博物館の各分野における魅力ある企画展を開催します。

事業概要

〔自然史博物館〕

- ① 第90回特別展「いっぺん来てみねの！ふくい自然史博物館」
〔開期〕 令和6年3月～5月
- ② 第91回特別展「ようこそ！ホネ部へ！～動物の骨格と標本作製の魅力～」
〔開期〕 令和6年7月～9月
- ③ 第92回特別展「体感星空展～触って・歩いて・見て・聞いて！？～」
〔開期〕 令和7年3月～6月

〔美術館〕

- ① 企画展「深堀隆介展 水面のゆらぎの中へ」
〔会期〕 令和6年6月～7月
- ② 企画展「イラストレーター 安西水丸展」
〔会期〕 令和6年8月～9月
- ③ 企画展「安野光雅美術館コレクション 安野先生のふしぎな学校」
〔会期〕 令和6年9月～11月
- ④ 企画展「岩合光昭写真展こねこ」
〔会期〕 令和7年2月～3月

〔郷土歴史博物館〕

- ① 北陸新幹線福井駅開業記念・結城秀康生誕450周年記念
春季特別展「越前百万石ものがたり～福井藩祖・結城秀康～」
〔会期〕 令和6年3月～5月
- ② 橋本左内生誕190周年・熊本市・福井市姉妹都市提携30周年記念
夏季特別展「橋本左内と横井小楠」
〔会期〕 令和6年7月～9月
- ③ 秋季特別展「鉄(くろがね)の名工 越前明珍(みょうちん)」
〔会期〕 令和6年10月～12月

7 6 重要文化的景観

「越前海岸の水仙畑」保存活用事業



2,002千円

(郷土歴史博物館)

重要文化的景観「越前海岸の水仙畑 下岬の文化的景観」の魅力発信による関係人口の拡大と持続可能な水仙栽培に向けた担い手育成を推進し、景観保全を図っていきます。

事業概要

(1) 文化的景観整備事業

(2) 越前海岸の水仙畑の文化的景観保存活用連携協議会（福井市・越前町・南越前町）による普及啓発事業

- ①地域の魅力を発見発信する人材を育成するローカルフォトプロジェクト事業
- ②文化的景観の守り人育成事業
- ③文化的景観PR事業

政策 13

健やかで自立心をもって未来を切り拓く子どもを育むまちをつくる

77 小学校校舎等大規模改修事業



安心!

462,904千円
 《360,000千円》
 〈776,524千円〉

(教育総務課、放課後児童育成室、保健給食課)

老朽化が進行する小学校施設（校舎等）について、建物の耐久性や機能性を高めるなどの施設の長寿命化を目的とした大規模改修を行います。

事業概要

(1) 木田小学校改修事業

- ・長寿命化改修工事
 （令和6年度～7年度の継続費設定） 〈620,000千円〉
- ・給食室増築工事
 （令和6年度～7年度の継続費設定） 〈156,524千円〉
- ・教室等の仮設校舎への一時移転
- ・工事利用敷地整備
- ・児童クラブ一時移転事業
 校舎内で実施している児童クラブを仮設校舎へ一時移転

(2) 仮設校舎整備事業

- ・工事中の仮移転先となる仮設校舎の設置
 （令和7年度～9年度の債務負担行為設定） 《360,000千円》

78 九頭竜中学校等整備事業



安心!

1,995,698千円

(教育総務課)

森田地区における学校規模の適正化を図るため、森田・河合の両地区を校区とする九頭竜中学校を新築するとともに、森田小学校の2校化を計画的に進めていきます。

事業概要

(1) 九頭竜中学校整備事業

- ・建築工事
 （令和5年度～7年度の継続費設定） 〈4,300,000千円〉
- ・用地等造成工事
 （令和5年度～7年度の継続費設定） 〈790,000千円〉

(2) 森田中学校整備事業

- ・石綿含有調査
- ・長寿命化改修設計

79 地域に生きる学校づくり推進事業



24,285千円

(学校教育課)

子どもたちの「生きる力」を育むため、創意工夫した特色ある学校教育を推進するとともに、家庭・地域と一体となって子どもたちの教育について考え行動する気運を高めます。

事業概要

〔事業内容〕 学校や地域の実情に応じた特色ある教育活動の推進
〔主な取組〕

- ①体験活動の充実
- ②地域の人材・資源の活用の充実
- ③園・小・中の交流
- ④教育ウィーク（学校公開週間）の実施
- ⑤家庭・地域・学校協議会の設置と運営
- ⑥中学校区連絡会の運営

新

80 地域スポーツクラブ・ 文化クラブ活動推進事業



35,137千円

(学校教育課・保健給食課)

中学生が地域で生涯にわたりスポーツ・文化芸術活動に親しむことができる機会を確保し、活動選択の幅を広げ、地域クラブへ主体的に参加ができるよう、家庭、学校、地域との連携を図ります。また、部活動指導員を配置し教員の負担軽減に努めます。

事業概要

- ① 地域スポーツクラブ活動推進事業
- ② 地域文化クラブ活動推進事業
- ③ 部活動指導員配置事業

新

81 福井市学校給食センター 管理運営事業



663,406千円

(保健給食課)

令和6年4月に運営を開始する福井市学校給食センターから、小中学校45校の児童生徒および教職員へ安全・安心でおいしい給食を提供します。

事業概要

- ①事業方式 PFI方式
- ②調理能力 13,000食（アレルギー対応食150食含む）
- ③事業者名 (株) 福井スクールランチパートナーズ
- ④事業期間 令和6年度～20年度（15年間）
- ⑤配送校 小学校：30校
中学校：15校 合計45校

8 2 学校給食材料費高騰対策事業



114,917千円

(保健給食課)

食料価格の高騰が継続している中、給食費の値上げを行うことなく、栄養バランスなどの質や量を保った学校給食を提供していきます。

事業概要

〔事業内容〕 児童生徒の給食材料費を支援

〔児童生徒数〕 約 19,000 人

政策 14

市民が生涯にわたり、学習やスポーツに親しめるまちをつくる

8 3 全国中学校体育大会負担金



10,700千円

(保健給食課)

令和6年度全国中学校体育大会について、本市においては、陸上およびバレーボールを開催し、心身ともに健康な中学校生徒の育成と全国の生徒との相互親睦を図ります。

事業概要

〔開催期日・場所〕

陸上 (福井市：県営陸上競技場)

バレーボール (福井市：県営体育館・市体育館)

※その他、本県内での開催競技

軟式野球 (敦賀市・越前市・美浜町)、バドミントン (勝山市)

〔実行体制〕

福井県実行委員会

8 4 公民館改修事業



295,993千円

(生涯学習課)

経年により建物や設備の劣化や機能低下が認められる公民館を改修し、公民館利用者の安全を向上し、公民館の円滑な運営を図ります。

事業概要

(1) 殿下公民館・殿下小中学校複合化改修工事

殿下公民館の機能を殿下中学校校舎へ移転するため複合化改修を実施

〔所在地〕 福井市風尾町地係

〔事業内容〕 複合化改修工事 (公民館・連絡所)

〔全体計画〕 令和5年度 実施設計

令和6年度 複合化改修工事

(2) 一光公民館長寿命化改修工事

〔所在地〕 福井市下一光町地係

〔事業内容〕 実施設計業務

〔全体計画〕 令和6年度 実施設計

令和7年度 長寿命化改修工事

(3) 酒生公民館長寿命化および増築工事

長寿命化改修工事とともに不足する基準面積分の土地を購入し、増築工事を実施

〔所在地〕 福井市荒木新保町地係

〔事業内容〕 用地測量業務 (不動産鑑定料含む)

〔全体計画〕 令和6年度 用地測量業務

令和7年度 実施設計業務、用地取得

令和8年度 長寿命化および増築工事、土地造成

85 ふくい桜マラソン開催推進事業



48,000千円

(スポーツ課)

ふくい桜マラソン2025(第2回大会)が安全・安心な大会となるよう、実行委員会の一員として、円滑な大会運営を実現します。また、大会を通して、福井の魅力を全国に発信し、交流人口の拡大や地域経済の活性化、スポーツ文化の醸成を図ります。

事業概要

- 〔主催者〕 ふくい桜マラソン実行委員会
- 〔開催日〕 令和7年3月予定
- 〔種目〕 マラソン(42.195km)等
- 〔事業内容〕
 - ①大会開催に係る告知・広報、競技運営等
 - ②実行委員会や常任委員会の開催
 - ③関連事業(テレビ中継等事業、宿泊誘客事業等)

新 86 パリオリンピック・パラリンピック 出場選手支援事業



4,905千円

(スポーツ課)

パリオリンピック・パラリンピックに出場する福井市出身選手へ激励金を授与し、大会に向けた支援を行うとともに、3位以内に入賞した場合は優勝等報奨金を授与し栄誉を称えます。また市庁舎で、横断幕掲出や選手関連の展示を行い、市民の応援機運を高めます。

事業概要

- ①オリンピック・パラリンピック出場激励費
- ②オリンピック・パラリンピック優勝等報奨金
- ③横断幕作成・設置等

87 電子自治体推進事業



9,338千円

(DX推進室、広報課)

RPAやAI議事録作成支援システム、その他デジタル技術を活用し、業務効率化に取り組めます。

事業概要

(1) RPA活用事業

連携中枢都市圏を構成する他自治体と共同したRPAソフトの調達およびその効果的な活用方法の研究

※RPA (Robotic Process Automation) とは、オフィス業務を自動化・効率化する仕組みのこと

(2) 大容量ファイル転送・共有サービス共同調達事業

連携中枢都市圏を構成する他自治体と共同した大容量ファイル転送・共有サービスの調達

(3) AI議事録作成支援システム運用事業

連携中枢都市圏を構成する他自治体と共同したAI議事録作成支援システムの調達およびその効果的な活用方法の研究

※AI議事録作成支援システムとは、AI音声認識技術を用いて音声データから自動的に議事録を作成するシステムのこと

(4) AIチャットボットの運用

市民課業務やごみの出し方などのよくある問い合わせに対し、AIを活用した自動応答サービス (AIチャットボット) が土日や夜間でも回答

(5) LINEセグメント配信

あらかじめLINE利用者の属性や希望を登録し、利用者が必要とする情報を絞り込んで配信

新

88 各種証明書のオンライン申請



31千円

(市民課)

市民サービス向上のため、マイナンバーカードを利用した各種証明書のオンライン申請を受け付けます。

事業概要

- 〔事業内容〕 マイナンバーカードを利用した証明書オンライン申請の開始
〔対象〕 住民票の写し、戸籍全部・個人事項証明書、戸籍の附票の写し
(申請者本人が請求可能なもののみ)

89 自治体情報システムの標準化・ 共通化関係システム構築業務



291,000千円

(情報統計課)

住民基本台帳や税など標準化の対象となったシステムについて、令和7年度末の標準化システムへの移行に向けて、データ整理やシステムの設計等、標準化システムに係る構築準備作業を行います。

事業概要

- 〔事業内容〕
- ①現行システムのデータ整理作業、標準化対象システム等の設計などシステム移行の準備作業
 - ②標準化対象システム等のソフトウェア等の調達、ガバメントクラウド利用料等

90 総合行政情報システム 第4期事業



362,577千円
《4,440,000千円》

(情報統計課)

総合行政情報システムの第3期事業が令和6年度末に終了となるため、7年度からの第4期システム稼働に向け、次期システムの構築・保守事業を行い、各業務の効率化に継続して取り組みます。

事業概要

(1) 令和6年度の事業内容

令和7年4月運用開始に向けた、ソフトウェア、ハードウェアの構築・保守および第4期運用受託事業者の選定

- ①ソフトウェア構築・保守業務委託
- ②ハードウェア構築・保守業務委託
- ③運用業務受託事業者選定

(2) 総合行政情報システム第4期運用期間 令和7年度～11年度

(令和7年度～11年度の債務負担行為設定) 《4,440,000千円》

- 内容 (ア) ソフトウェア構築・保守業務委託
(イ) ハードウェア構築・保守業務委託
(ウ) 運用業務委託

新

91 デザイン思考による 政策創造プロジェクト



150千円

(総合政策課)

本市職員が、新たな政策手法として注目されている「デザイン思考(※)」を習得することにより、さらなる行政運営の効率化や住民サービスの向上を図ります。

(※) デザイン思考…ユーザー視点に立ってサービスや製品の本質的な課題・ニーズを発見し、ビジネス上の課題を解決するための思考法

事業概要

(1) 公共政策へのデザイン活用をテーマとする職員研修会の開催

(2) デザイナーとの協働によるワークショップの開催

デザイナーの参画により本市の政策課題の解決を目指します。

〔事業〕モデル事業として2事業を想定

新

92 FUKUIラジオ部ふくチューナー事業



868千円

(広報課)

大学生パーソナリティーが市の取組や地域的话题をコミュニティラジオで発信することで、若者の市政への関心を高めます。

事業概要

〔事業内容〕 福井街角放送にて定期的に放送

93 ふるさと納税推進事業



462,910千円

(まち未来創造課)

ふるさと納税を通じて本市を継続的に応援してくれる人や企業を増やすため、民間事業者を活用し福井市版ふるさと納税を推進します。

事業概要

(1) ふるさと納税運營業務

- 〔業務内容〕
- ①ポータルサイトの運営（返礼品の掲載、評価への対応）
 - ②寄附者からの問い合わせ対応（コールセンター）
 - ③新たな返礼品の開発や既存の返礼品の磨き上げ 等

(2) 企業版ふるさと納税運營業務

- 〔業務内容〕
- ①寄附見込企業に本市プロジェクトを紹介
 - ②寄附見込企業の新規開拓等
 - ③企業の関心を引くプロジェクト等の情報提供

新

94 タブレットを持って 現地へGO!



2,728千円

(資産税課)

固定資産税賦課業務にタブレットを導入することで、現況調査のデジタル化を進めます。

事業概要

〔事業内容〕

- ①現況調査におけるタブレットの活用
- ②災害発生時の建物被害認定調査におけるタブレットの活用

〔導入の効果〕

- ・現況調査の効率化、省力化、電子化
- ・個人情報流出を未然防止
- ・この事業をふまえ、他の事業においてもタブレット活用を検討